



## 2025年1月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年9月9日

上場会社名 ミライアル株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4238 URL <http://www.miraial.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 兵部 匡俊  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長 (氏名) 板羽 恒 TEL 03 (3986) 3782  
半期報告書提出予定日 2024年9月10日 配当支払開始予定日 2024年10月7日  
決算補足説明資料作成の有無： 有  
決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年1月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年2月1日～2024年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年1月期中間期	7,069	△7.2	834	△27.6	871	△27.5	603	△26.9
2024年1月期中間期	7,614	7.0	1,151	△22.5	1,201	△20.7	826	△20.6

(注) 包括利益 2025年1月期中間期 622百万円 (△25.8%) 2024年1月期中間期 838百万円 (△19.2%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年1月期中間期	66.95	—
2024年1月期中間期	91.69	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年1月期中間期	27,308	22,242	81.5	2,466.08
2024年1月期	26,531	21,793	82.1	2,417.59

(参考) 自己資本 2025年1月期中間期 22,242百万円 2024年1月期 21,793百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年1月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2025年1月期	—	20.00	—	—	—
2025年1月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

(注) 現時点において2025年1月期の1株当たり期末配当金については未定であります。

### 3. 2025年1月期の連結業績予想（2024年2月1日～2025年1月31日）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第3四半期（累計）	10,500	2.0	1,210	△14.0	1,255	△14.6	865	△13.3	95.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

(注) 通期の業績予想について、現時点では合理的な予想を行うことが困難であるため、未定といたしました。なお、通期業績予想は合理的な予想が可能となった時点で速やかに開示いたします。詳細は、添付資料2ページの「1. 当中間決算に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更： 無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年1月期中間期	10,120,000株	2024年1月期	10,120,000株
2025年1月期中間期	1,100,485株	2024年1月期	1,105,361株
2025年1月期中間期	9,017,106株	2024年1月期中間期	9,010,763株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当中間決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2024年9月10日(火)に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。

当日使用する決算補足説明資料はT D n e tで同日開示しております。

## ○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書 .....	6
中間連結会計期間 .....	6
中間連結包括利益計算書 .....	7
中間連結会計期間 .....	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(会計方針の変更) .....	9
(中間連結貸借対照表に関する注記) .....	9
(中間連結損益計算書に関する注記) .....	9
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	10
(セグメント情報等の注記) .....	11

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における当社を取り巻く経営環境は、各国の金融引き締めによるインフレ圧力の抑制効果が徐々に表れる一方で、地政学リスクの長期化や中国の景気停滞などの影響もあり、世界経済の回復は緩やかなものとなりました。

このような経営環境の中、プラスチック成形事業は、昨年より続いていた半導体市場の在庫調整が概ね底を打ち、用途・分野によりまだらではありますが、全体的に回復基調となり、前四半期比では増収増益となりましたが、旺盛な需要が継続していた前年同期比では減収減益となりました。成形機事業は、自動車業界の失速などの一部不透明感があるものの、受注状況及び部品供給状況が安定していることの影響もあり前年同期比増収増益となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は7,069百万円（前年同期比7.2%減）、営業利益は834百万円（前年同期比27.6%減）、経常利益は871百万円（前年同期比27.5%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は603百万円（前年同期比26.9%減）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

#### （プラスチック成形事業）

当中間連結会計期間の売上高は6,092百万円（前年同期比13.5%減）、営業利益は1,034百万円（前年同期比25.4%減）となりました。

#### （成形機事業）

当中間連結会計期間の売上高は1,099百万円（前年同期比63.7%増）、営業利益は153百万円（前年同期比145.5%増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### （流動資産）

当中間連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて467百万円減少し、12,818百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少310百万円、仕掛品の減少194百万円があったこと等によるものであります。

##### （固定資産）

当中間連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて1,243百万円増加し、14,489百万円となりました。これは主に、有形固定資産の増加1,235百万円があったこと等によるものであります。

##### （流動負債）

当中間連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて335百万円増加し、4,519百万円となりました。これは主に、その他流動負債の減少193百万円があったものの、未払法人税等の増加239百万円、電子記録債務の増加204百万円、支払手形及び買掛金の増加123百万円があったこと等によるものであります。

##### （固定負債）

当中間連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて8百万円減少し、545百万円となりました。これは主に、繰延税金負債の減少8百万円があったこと等によるものであります。

##### （純資産）

当中間連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて449百万円増加し、22,242百万円となりました。これは主に、配当金の支払180百万円があったものの、親会社株主に帰属する中間純利益603百万円の計上があったこと等によるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ310百万円減少し、6,449百万円となりました。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、1,812百万円（前年同期に得られた資金765百万円）となりました。これは主に、売上債権の増加による減少368百万円があったものの、減価償却費の増加539百万円、仕入債務の増加による増加328百万円、税金等調整前中間純利益873百万円があったこと等によるものであります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、1,934百万円（前年同期に使用した資金2,371百万円）となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出1,958百万円があったこと等によるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、193百万円（前年同期に使用した資金283百万円）となりました。これは主に、配当金の支払額180百万円があったこと等によるものであります。

## （3）連結業績予想に関する定性的情報

## ＜通期連結業績予想について＞

2025年1月期第3四半期につきましては、インフレ率の低下や金融引き締めの緩和等により緩やかな回復が見込まれる一方で、地政学的問題の長期化や中国景気の減速等が懸念され、先行きについては依然として不透明な状況が継続するものと思われまます。

このような状況の中、プラスチック成形事業は、半導体市場の在庫調整が順調に進むと見られ、全体として緩やかな回復基調が継続するものと思込まれます。成形機事業は、自動車業界の動向など一部不透明な状況が継続し、受注状況が不安定になることが見込まれます。

以上を踏まえ、2025年1月期第3四半期連結累計期間の業績予想につきましては、売上高10,500百万円、営業利益1,210百万円、経常利益1,255百万円、親会社株主に帰属する当期純利益865百万円としております。

また、通期の業績予想について、現時点では合理的な予想を行うことが困難であることから、未定としておりますが、合理的な予想が可能となった時点で速やかに開示いたします。

詳細につきましては、本日公表いたしました「2025年1月期第3四半期連結業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当中間連結会計期間 (2024年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,759,896	6,449,047
受取手形、売掛金及び契約資産	3,391,366	3,593,757
電子記録債権	184,446	351,123
商品及び製品	1,045,927	1,244,613
仕掛品	687,899	493,598
原材料及び貯蔵品	553,148	477,132
その他	662,904	209,241
流動資産合計	13,285,588	12,818,513
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,002,194	13,538,873
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,477,436	△4,600,918
建物及び構築物（純額）	8,524,758	8,937,954
機械装置及び運搬具	6,977,799	7,719,284
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,489,496	△5,710,471
機械装置及び運搬具（純額）	1,488,303	2,008,813
土地	1,526,937	1,526,937
建設仮勘定	290,500	368,128
その他	6,064,823	6,375,965
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,264,816	△5,352,023
その他（純額）	800,007	1,023,942
有形固定資産合計	12,630,505	13,865,776
無形固定資産	47,903	41,668
投資その他の資産		
投資有価証券	410,870	444,472
繰延税金資産	37,395	21,500
その他	119,333	116,109
投資その他の資産合計	567,600	582,083
固定資産合計	13,246,009	14,489,527
資産合計	26,531,597	27,308,041

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当中間連結会計期間 (2024年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	334,437	458,272
電子記録債務	1,778,521	1,982,931
未払法人税等	45,943	285,534
賞与引当金	280,114	237,600
役員賞与引当金	—	13,170
受注損失引当金	206	895
製品保証引当金	10,623	153
その他	1,733,711	1,540,687
流動負債合計	4,183,557	4,519,243
固定負債		
退職給付に係る負債	241,397	242,045
繰延税金負債	25,471	17,055
その他	287,467	286,839
固定負債合計	554,336	545,940
負債合計	4,737,893	5,065,184
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,111,000	1,111,000
資本剰余金	1,303,383	1,303,102
利益剰余金	20,948,337	21,371,756
自己株式	△1,718,175	△1,710,594
株主資本合計	21,644,545	22,075,263
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	46,457	74,742
為替換算調整勘定	15,816	21,998
退職給付に係る調整累計額	86,884	70,852
その他の包括利益累計額合計	149,158	167,593
純資産合計	21,793,704	22,242,856
負債純資産合計	26,531,597	27,308,041

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)  
(中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)
売上高	7,614,984	7,069,128
売上原価	5,557,478	5,391,251
売上総利益	2,057,505	1,677,877
販売費及び一般管理費	906,053	843,735
営業利益	1,151,451	834,141
営業外収益		
受取利息	191	194
受取配当金	6,312	5,018
保険返戻金	21,285	—
受取賃貸料	5,748	3,090
助成金収入	—	21,027
売電収入	18,779	19,606
その他	4,172	4,179
営業外収益合計	56,489	53,116
営業外費用		
為替差損	736	1,046
減価償却費	5,100	5,537
修繕費	—	8,450
その他	713	764
営業外費用合計	6,551	15,799
経常利益	1,201,389	871,458
特別利益		
関係会社清算益	—	20,750
特別利益合計	—	20,750
特別損失		
固定資産除却損	1,540	18,225
特別損失合計	1,540	18,225
税金等調整前中間純利益	1,199,849	873,983
法人税、住民税及び事業税	359,583	265,325
法人税等調整額	14,036	4,946
法人税等合計	373,620	270,271
中間純利益	826,228	603,711
親会社株主に帰属する中間純利益	826,228	603,711

(中間連結包括利益計算書)  
(中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)
中間純利益	826,228	603,711
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20,610	28,284
為替換算調整勘定	3,882	6,181
退職給付に係る調整額	△11,738	△16,031
その他の包括利益合計	12,754	18,434
中間包括利益	838,983	622,146
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	838,983	622,146

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	1,199,849	873,983
減価償却費	474,464	539,755
賞与引当金の増減額 (△は減少)	80,411	△42,514
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	20,800	13,170
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	8,255	△10,470
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△1,265	688
役員退職慰労未払金の増減額 (△は減少)	△47,541	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△8,540	△22,404
受取利息及び受取配当金	△6,503	△5,212
為替差損益 (△は益)	736	1,029
保険返戻金	△21,285	—
関係会社清算損益 (△は益)	—	△20,750
固定資産除却損	1,540	18,225
売上債権の増減額 (△は増加)	△192,688	△368,540
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△54,454	71,631
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	129,750	441,702
仕入債務の増減額 (△は減少)	△205,666	328,222
未払消費税等の増減額 (△は減少)	14,286	40,478
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△115,401	△43,294
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	2,157	1,019
その他	0	—
小計	1,278,903	1,816,719
利息及び配当金の受取額	6,506	5,195
法人税等の支払額	△519,423	△9,185
営業活動によるキャッシュ・フロー	765,987	1,812,729
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,382,822	△1,958,126
関係会社の整理による収入	—	25,750
投資有価証券の取得による支出	△1,145	△762
保険積立金の積立による支出	△480	—
保険積立金の払戻による収入	11,876	—
その他	1,131	△905
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,371,440	△1,934,044
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△13,088	△13,565
配当金の支払額	△270,278	△180,292
自己株式の取得による支出	△56	△36
財務活動によるキャッシュ・フロー	△283,423	△193,894
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,687	4,361
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,886,188	△310,848
現金及び現金同等物の期首残高	11,496,461	6,759,896
現金及び現金同等物の中間期末残高	9,610,273	6,449,047

## (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(中間連結貸借対照表に関する注記)

※ 期末日満期手形等の会計処理については、当連結会計年度において、連結子会社の当中間連結会計期間末日（前連結会計年度においては連結子会社の決算日）が金融機関の休日であったため、満期日に決済が行われたものとして処理しております。期末日満期手形等の金額は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当中間連結会計期間 (2024年7月31日)
受取手形	1,523千円	一千円
電子記録債権	17,260	5,927
支払手形	2,186	3,157
電子記録債務	31,333	37,197

(中間連結損益計算書に関する注記)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)
給料	101,141千円	120,915千円
運送費	203,304	169,958
賞与引当金繰入額	36,238	28,441
役員賞与引当金繰入額	20,800	13,045
製品保証引当金繰入	8,255	△10,470

## ※2 関係会社清算益

前中間連結会計期間（自 2023年2月1日 至 2023年7月31日）

該当事項はありません。

当中間連結会計期間（自 2024年2月1日 至 2024年7月31日）

特別利益の関係会社清算益は、非連結会社である有限会社創進ケミテックの清算に伴う利益であります。

## ※3 固定資産除却損

前中間連結会計期間（自 2023年2月1日 至 2023年7月31日）

特別損失の固定資産除却損は、処分した固定資産の引取費用に伴う損失であります。

当中間連結会計期間（自 2024年2月1日 至 2024年7月31日）

特別損失の固定資産除却損は、非連結会社である有限会社創進ケミテックへ賃貸していた埼玉工場を、有限会社創進ケミテックの会社清算及び老朽化により解体した工事費用等に伴う損失であります。

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前中間連結会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)
現金及び預金勘定	9,610,273千円	6,449,047千円
現金及び現金同等物	9,610,273	6,449,047

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自2023年2月1日 至2023年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報  
(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	プラスチック成形 事業	成形機事業	
売上高			
一時点で移転される財	6,962,144	264,773	7,226,917
一定の期間にわたり移転される財	312	387,754	388,066
顧客との契約から生じる収益	6,962,456	652,528	7,614,984
外部顧客への売上高	6,962,456	652,528	7,614,984
セグメント間の内部売上高 又は振替高	80,876	19,007	99,883
計	7,043,332	671,535	7,714,867
セグメント利益	1,386,394	62,701	1,449,096

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,449,096
セグメント間取引消去	26,478
全社費用(注)	△324,123
中間連結損益計算書の営業利益	1,151,451

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当中間連結会計期間(自2024年2月1日 至2024年7月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	
売上高			
一時点で移転される財	5,997,641	227,291	6,224,932
一定の期間にわたり移転される財	800	843,394	844,195
顧客との契約から生じる収益	5,998,442	1,070,686	7,069,128
外部顧客への売上高	5,998,442	1,070,686	7,069,128
セグメント間の内部売上高又は振替高	93,686	28,733	122,419
計	6,092,128	1,099,419	7,191,547
セグメント利益	1,034,894	153,905	1,188,799

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,188,799
セグメント間取引消去	△1,979
全社費用(注)	△352,678
中間連結損益計算書の営業利益	834,141

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。